

日本の凧の会 大阪

凧だより



2022. 4. 28 No 2022-5



凧 日 程

5月8日(日) 日本の凧の会大阪 日曜凧揚げ例会 (担当 田渕)

時 間 午後1:00～ (雨天15日に順延)

場 所 淀川河川敷 太間地区

2時頃から青空総会と懇親会を行います。ぜひ参加ください。

5月19日(木) 日本の凧の会大阪 木曜凧揚げ例会 (担当 田渕)

*故・上田良一さん 追悼凧揚げ会と追悼青空凧市

時 間 午後1:00～ (雨天時は26日に順延の予定・8日に相談)

場 所 淀川河川敷 太間地区

6月12日(日) 日本の凧の会大阪 日曜凧揚げ例会 (担当 坂井)

時 間 午後1:00～ (雨天19日に順延)

場 所 淀川河川敷 太間地区

6月23日(木) 日本の凧の会大阪 木曜凧揚げ例会 (担当 坂井)

時 間 午後1:00～ (雨天中止)

場 所 淀川河川敷 太間地区



他支部の活動

5月5日(祝) 第10回ファミリー凧揚げ大会

主 催 三木凧の会

時 間 午前10時～午後2時30分

場 所 三木総合防災公園 多目的広場

山陽自動車道 三木東インター下車

左折後、直進して4つ目の信号(三木総合防災公園)を左折



報 告

4月10日(日) 日本の凧の会大阪 日曜凧揚げ例会

時 間 午後1:00～ 天候:晴れ

場 所 淀川河川敷 太間地区

安宅、石田（和）、大矢、梶、木村夫妻、坂井、崎濱、佐藤、竹内、谷、辻、野間、花野、山下、近藤、田渕、川嶋、中野、大村夫妻、荒平、平塚、井上さん、田上さん、

このところは風に恵まれていましたが、今日は穏やかな 1.4~2.8m/s くらいの弱い風でした。早くから無地の六角凧やウクライナ色の NO WAR・ふとん凧が頑張っていました。久しぶりの亀岡の竹内さんは、お得意の一反木綿凧やミリオンズの風洞凧？の飛翔。坂井さんは術後の復帰です。元気そうな姿を見せてもらい安心しました。「横勝コマ凧」の泉州の昔話を題材にした連作を本部のメール通信で発表されておられ、それを持参して披露してくれました。ひととき、頂いた横勝コマ凧がいくつも揚がりました。大矢さんからは新春行事などの交通費の還付をしてもらいました。（次の青空総会での予定でしたが、早く準備ができたのでよかったです。後日の21日も雨だったし）

常連の土佐凧、江戸凧、コブラ、鳥凧などが揚がりました。今日は参加者も多く全ての凧は書ききれません。川嶋さんの凧が木に引っ掛かった騒動も崎濱さんの伸縮自在のパイプで速やかに解決しました。

「一言インタビュー」第3弾です。

- 久しぶりに参加しました。また色々作ります。（竹内さん）
- 青空の下でケムリの一服がおいしい。健康のためにね。（野間さん）
- いつもお邪魔して、お世話になっています。（井上さん）
- 83歳になりました。身体と相談して出てきます。（中野さん）
- ここに来るのが一番の楽しみです。（山下さん）
- お金を使って楽しむのは当たり前。凧はお金を使わずに楽しめる素晴らしいもの。（川嶋さん）
- 皆さん凧を作りましょう。私も色々試しています。（坂井さん）

（報告 木村さん）

4月21日（木）日本の凧の会大阪 木曜凧揚げ例会

時間 午後1:00~1:30 天候 雨

場所 淀川河川敷 太間地区

大矢夫妻、梶、木村夫妻、花野、濱中夫妻、山下、井上さん

車で会場へ向かう途中で雨が降り始めた。当日の寝屋川の天気予報は3時過ぎから小雨になっていたから、うまく行けば曇天で総会が開けると考えていたのは甘かったようだ。以上の方々が見受けられたが、先に帰られた方もあるかもしれない。大矢、梶、花野、木村が車内で当面の予定について打ち合わせをして1時半には解散した。

「一言インタビュー」第4弾です。

- 毎回、楽しくやらせてもらっています。（荒平さん）

○入会して7年が経ちました。自分で作った凧が揚がったときは気持ちがいいです。(佐藤さん)

○頭使って遊べるのが嬉しい。上手いかないのが楽しい。(田上さん)

○凧を作って各地の大会に参加して楽しんでます。(平塚さん)

○仲間に入れてもらって喜んでます。よろしくお願いします。(大村夫妻)

○凧の蔵書票をつくる為に「会の封筒」を募集していましたが、まだ予定に届きません。どうか協力をお願いします。(木村さん)

○会場入口の手入れの行き届いた四季の花も楽しみです。(木村孝子さん)

(報告 木村さん)



連載②・絵手紙で心をつなぐ 谷圭子の「わたし元気よ」

4月10日の日曜例会の時、川嶋さんが谷さんに膝を突き合わせて何やら直談判をやっています。「凧だよりに載ってなくて、寂しいですよ。どうしてるんですか?」「年寄りには3回の接種したからか、コーラス指導が復活して忙しいのよ。しかも3カ所でね。一つはコンクールに出たいというし、木曜日はコーラス練習日やから、しばらく来られへんようになるね……。」隣で聞き耳していた私は思わず微笑んでいました。

20日、川嶋さんのラブコールが効いたのか、久しぶりに谷さんから縦620mm・横300mmの大きな絵が我が家へ届きました。モチーフの実物は高さ90センチメートル以上もある白木の木彫で台所の神様らしい。下の意匠がスプーンとホークになっているという。バンコックのものでバイヤーさんにご主人と一緒に頂いた思い出の品で、今も谷家の台所を守っています。



縦 300mm・横 530mm に横書きにしてくれたのは陶器の「ピエロ」。こちらは高さ 10 センチメートルくらいの小さいもの。ピエロの憂いた顔が中学校の古文の先生に似ていた。「恋について」を熱く説き明かしてくれていた授業を懐かしく思い出して描いたのだそうだ。(報告 木村さん)



お知らせ

日本の凧の会大阪 ホームページ

毎月2回以上張り切って更新しています。さりげなく皆さんの活躍凧揚げを掲載していますのでご覧下さい。4月の凧揚げ例会を新UPしています。スマホからもご覧いただけます。

又、UP ご希望の写真、記事がありましたら坂井さんまでお知らせ下さい。

<http://takonokaiosaka.com/>